

第5号議案

広域機関システム FCの流通設備増強対応に関わる業務委託について (案)

広域機関システムの2020年度流通設備増強対応であるFC増強対応は、地域間連系線増強対応として重点開発プロジェクトと位置付け、プロジェクト計画書を策定した上で、関連プロジェクト（電源Iの広域的調達対応、需給調整市場システム連携対応）を含め、統合的な機能開発及び管理を行っている。

この度、基本設計までの先行工程が終了し、開発委託内容が確定したことから、後続工程である現地SIまでの開発業務を委託する。

本件の委託にあたっては、電力広域的運営推進機関システム開発委託に関する基本契約（第235回理事会第5号議案）に基づき、下表に示す件名にて別紙のとおり注文書を発行し個別契約を締結する。

表 契約概要

件名	広域機関システム FC増強対応(詳細設計～SI) (フェーズ1) に関する業務委託
目的	2021年3月に飛騨信濃周波数変換設備(飛騨信濃FC)が運用開始予定となっている。広域機関システムは、飛騨信濃FCの運用容量・マージン等の情報を一般送配電事業者と相互にデータ連携を行い、飛騨信濃FCの運用容量を考慮した連系線潮流値の可否判定を実現するために業務機能開発が必要となっている。 システム化に向けた要件定義及び基本設計が終了し、開発仕様が確定したことから後続工程(本件名はフェーズ1として飛騨信濃FCの運用対応)を実施する。
委託内容	詳細設計、プログラミング、試験(単体・結合・総合・品質保証)、対向試験、立会試験、現地SI(モニタランを含む)
委託先	株式会社日立製作所
契約期間	契約締結日～2021年4月30日
契約形態	委託(請負)

【添付資料】

- 別紙1 : 広域機関システム FCの流通設備増強対応に関わる業務委託
(補足説明資料)
- 別紙2 : 注文書「FC増強対応(詳細設計～SI) (フェーズ1)」
- 別紙2-1 : システム仕様書「FC増強対応(詳細設計～SI) (フェーズ1)」の委託
- 別紙3 : 価格検討書

別紙1～3は会計・調達業務の細則に関する規程第23条(契約の公表)の規定に基づき、契約先が同意していないため、非公表とする。

以上